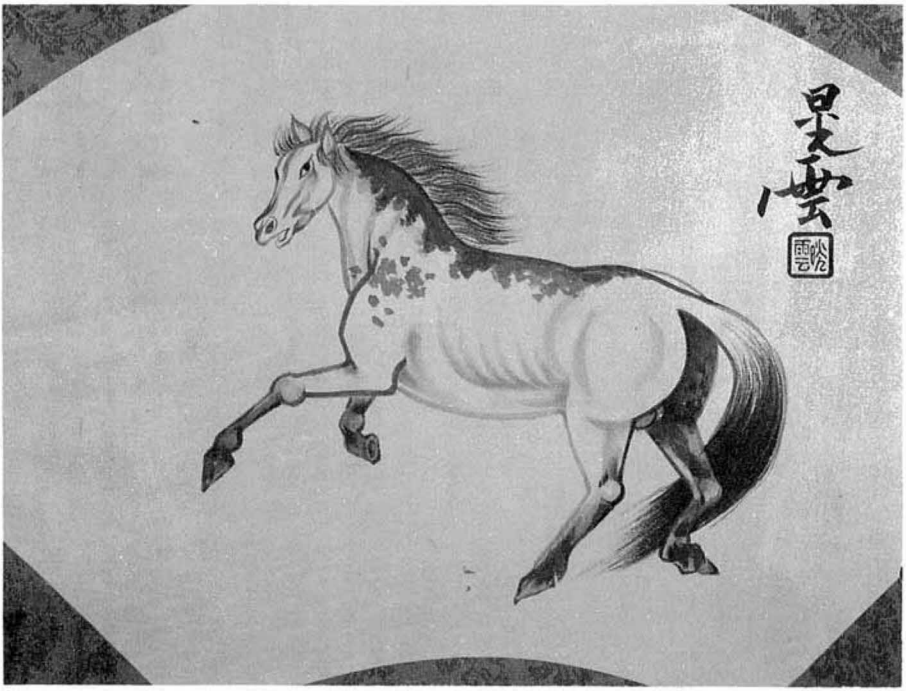
人口と世帯
53.1.1現在
（前月比）
男 5,770人（－6）
女 6,099人（＋8）
計11,869人（＋2）
世帯数2,756（－5）

広報くにみ

発行／国見町役場
編集／企画課
福島県伊達郡国見町
大字藤田字一丁田二
2ノ1 〒969－17
電話藤田（024585）2111㈹
昭和53年1月15日
No. 55



飛翔

ことしは午（うま）年です。馬には駿馬、天馬、神馬などがあって、翼があり天空をかける馬もあります。人の言葉に耳をかさないことを「馬耳東風（ばじとうふう）」といいます。また、人生の吉凶・禍福は予測できないことの「人間万事塞翁が馬（さいおうがうま）」など、馬に関係した逸話がたくさんあります。この機会にみんなで調べてみるのもいいでしょう。

▲千支馬之図＝石原晃雲
日本芸術家協会員、双樹会創立委員・審査員、国見町藤田在住

’78 1月

おもな内容

○問題解決の年に―町長……2
○国民年金の話……3
○明るい社会…募集作文発表……4
○民生委員をよろしく……5
○公民館だより……6～7
○統計調査員の表彰……8
○転作目標67ヘクタール……9
○おしらせ……10

問題解決の年に

国見町長　佐藤善右工門

国見インターと半田山

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は期待した景気の浮揚も一向に成らず、逆に円高不景気の追い打ちにあい、また、農家も風害冷害と天候不順に悩まされ、まことに厳しい一年でした。

しかしながら、このような情勢下にありながらも国見町においては、長年にわたり努力してきた町史編さん事業が、全四巻の刊行を完了することができました。七年間にわたりご協力をいただきました町民のみなさまをはじめ、関係者のみなさんに心から敬意と感謝を申し上げます。

また、工事中の大木戸小学校改築工事も、昨年の十一月に上棟の運びとなり、工期内完成の見通しが着きました。教育施設の整備は私の公約事項であり、今後も充実に力を注いでいくつもりです。

一方、町民の方々の要望にこたえ、一団地住宅造成事業を起こし九十七戸分の宅地供給をすることができました。地権者の方々のご協力に対し心からお礼を申し上げます。

＊　＊

昭和五十三年は、三年越しの課題であった問題の解決の年としたいと思っております。

一つは、新都市計画法に基づく市街化区域の編入です。これはぜひ認可をいただき、新区域の利用により町勢発展に結びたいと思います。もう一つは阿武隈川流域下水道浄化センター設置の問題です。地権者・周辺地区に不安と迷惑を与えることなく、納得の行く基本問題解決のため、知事をはじめ県当局に交渉し、相互理解のできるよう努力したいと考えます。

また、昨年暮れの十二月には、水田利用再編対策、いわゆる第二次減反が示されました。わが国見町には、転作目標面積六十七ヘクタール、転作率にして九・五%、事前売渡し申し込み限度数量千九百八十三トンの配分となりました。この減反面積にはは場整備通年施行分が含まれておりますが、逆に単純休耕は対象外となっております。言いかえれば、耕地を休ませることなく転作をして、米の生産を調整しようというものです。

松平知事はこの減反要請のあいさつの中で『本県に割り当てられた面積は、これまでの実績を考慮したものといえず、不満だが止むを得ない。県は条件整備に万全を期すので協力してほしい』と述べておりましたが、私も全く同感であります。食管法を自ら守るためにも止むを得ず、ご協力をお願い申し上げる次第です。

このような情勢でスタートした昭和五十三年ですが、私は鋭意、国見町発展のために全力をつくすつもりですので、今年もよろしくお願いいたします。

みなさまのご多幸を心よりお祈りし年頭のあいさつといたします。

明けまして
おめでとうございます
今年もよろしくお願いいたします

町長　佐藤善右工門
助役　秦　三郎
収入役　奥山忠雄
教育長　遠藤金六
総務課長　渡部直人
住民課長　佐藤知子
保健課長　大波　勇
税務課長　八島忠雄
建設課長　武田喜男
産業課長　大内正美
水道課長　吉田貞造
企画課長　赤坂正勝
外職員一同

年金とは

安心できる老後に

人間の一生をみると長い歳月には、入学、就職、結婚、出生、いろいろな出来事があります。病気にもかかるし、運悪く死神にとりつかれることもありましょう。でも大多数の人は喜びと悲しみをくり返すうちに還暦を迎え、めでたく長老の仲間入りをします。

ところで、あなたの場合はどうでしょうか。老後は一歩一歩確実にやってきますが、平穏な老後は間違いなくやってくるでしょうか。

私たちは何んとかなるだろうと思いがちですし、今までは何んとかなってきたかも知れません。でも今までに経験したことのない大変なできごとが近い将来起こるだろうと予測されているのです。それは日本が「老人国」になるということです。

これから毎年老人が増えるにしたがって、年金の持つ意味も大きくなっていくと思われます。

わが町の国民年金の加入者は約四千人、そして、すでに老齢年金の給付を受けている人は九百人います。(老齢福祉年金は別)

年金制度の内容を知らなかったばかりに、もらえるはずの年金がもらえなかったり、納めた保険料がムダになってしまうことのないよう、年金制度に強くなりましょう。役場の年金係ではいつでもご相談に応じています。

老齢で受ける年金

国民年金の老齢年金を受けるには、二十五年以上保険料をかけなければなりませんが、私の場合は大正十三年五月生まれなので、六十歳になるまでに二十五年の期間がありません。こうした場合はどのように扱われるのでしょうか。

老齢年金を受けるには建前として①保険料納付済期間が二十五年以上あること②年齢が六十五歳になったことが必要ですが、この二十五年という期間は、この制度ができた昭和三十六年当時の年齢に応じて短かくなっていますからご心配はいりません。あなたの場合は十九年だけ保険料を納めればいいことになります。

十年金とか、五年年金とかいうのはどういう年金のことですか。

老齢年金を受けるに必要な二十五年という期間が、年齢に応じて短縮されていますが、この制度が五十歳から五十五歳までの人たちは、十年間保険料を納めればよかったのです。このグループの受ける年金を「十年年金」というのです。

しかし、これを受けられなかった同年齢グループの人に、昭和四十五年と四十八年の二回にわたって、五年という非常に短い期間加入する年金が作られました。これを「五年年金」といいます。

老齢年金の額は、被保険者期間の長短や保険料の納付実績に応じて計算されるそうですが、その計算方法を教えてください。

老齢年金の額は、保険料を納めた期間が二十五年以上の場合は、千三百円に、保険料納付済期間の月数をかけた額で計算します。

ただし、保険料免除期間については、千三百円に、保険料免除期間の月数をかけた額の三分の一で計算します。

なお、老齢年金の受給資格期間は、年齢によって本来の「二十五年」が、二十四年から十年に短縮されていますが、これらの人たちの老齢年金の額は優遇されています。

物価スライドが行われたときは、右の額にスライド率(昭和五十二年七月分からは一・〇九四)をかけたものが老齢年金の額になります。

老齢年金には、付加保険料を納めている人は、二百円に付加保険料納付済期間の月数をかけた額が加えられます。

老齢年金には、六十五歳より早くもらったり、おそくもらったりすることができるそうですが、年金額はどうなりますか。

老齢年金は、六十五歳から支給されますが、六十歳までに資格要件を満たしていれば、六十歳から六十四歳までの間なら・いつでも希望したときから受けられます。

しかし、その年金額は、次の表のように、一定の割合で減額され、六十五歳以後もそのままの年金額が支給されるので、くれぐれもご注意下さい。

これとは反対に、六十五歳から七十歳までの間に、繰下げて受給を望んだ場合は、年齢に応じて表のように年金額が増額されます。

繰上げ支給年金額

受給時の年齢	65歳のときとくらべると
60歳以上61歳未満	0.58
61歳以上62歳未満	0.65
62歳以上63歳未満	0.72
63歳以上64歳未満	0.80
64歳以上65歳未満	0.89

繰下げ支給年金額

受給時の年齢	65歳のときとくらべると
66歳以上67歳未満	1.12
67歳以上68歳未満	1.26
68歳以上69歳未満	1.43
69歳以上70歳未満	1.64
70歳でうける場合	1.88

明るい社会　募集作文発表

明るい家庭

小坂小学校6年
赤坂みどり

わたしの家族は、祖母と母と姉二人、それに一番下のわたし、みどりです。

わたしの家は父が八年前に死に、祖父は父が死んでから亡くなりました。

父と祖父が死んでから母は家の大黒柱になって、わたしたち三人を今まで育ててくれました。

今は日曜日など母子そろって草むしりをしたり、また、朝早く姉二人が母のとったものをコンテナに入れ、家まで運んだりしています。それから、りんごの針を取ってつめるとき、母は「りんごをおっことすなよ、りんごは高いんだから。」とわたしたちに口ぐせのようにいいます。だから、わたしたちはきずをつけないようにりんごの針を取ってつめます。

そのあとの食事はとてもおいしく食べられます。いつも姉が「やっぱり仕事をしたあとのごはんはおいしい」といって食べます。ほんとうに、あせを流して働いたあとの食事はとてもおいしいです。

そうわたしが思っていると、母が「ゆり子の言うとおりだ。いっしょうけんめい働いて、そしてそのりんごのお金がゆり子たちのところに来て、ゆり子たちは食べたり服を買われるんだぞ。らくをしてお金を手に入れるよりも、苦労をしてお金をもらうことを知っておくと、大人になってからもそのいままでの苦労がよみがえるからな」といつも言います。

わたしは、その言葉は母のおかあさんにも言われた言葉なのかなあと思いました。

わたしの家ではとても楽しい時間があります。それは夜です。なぜかというと、夜は何も仕事がなく家族だけの会話があるからです。

夕食が終るとテレビの前に集まって、わたしと母がふざけあっていると、姉たちが野球を見ながらわたしと母の話を聞いてけたけたと笑っている。野球が終ると姉たちが歌集の本を持ってきて姉たちが歌をうたい始めます。そうすると母はいつもふざけ半分に「うう、きいてらんに。二人しておんちだから。」といって、いつも姉たちと母はふざけ半分にけんかをしています。

わたしはこういう時の家族がとても好きです。

みんなで笑ったりあせを流したり食事をしたりしているのがほんとうに好きです。このままの家族でいたいと思います。

父はいないけど今はとてもしあわせです。

歳末助け合い運動

ご協力ありがとうございました

めぐまれない人々に思いやりと励ましをおくる歳末助け合い運動は、昨年12月20日をもって締切らせていただきました。みなさまの温かいご協力により、多くの義援金をお寄せいただいたことはまことにありがたく厚くお礼を申し上げます。

つきましては、きっそく義援金を被保護世帯やねたきり老人などに差上げて、よいお年を迎えられるようお贈りしたことをご報告します。ご協力下さいましたことに対して重ねて感謝申し上げます。

国見町分会長　佐藤善右エ門

このように分けられました

実績額　908,025円
昨年より 5.2% (45,075円) の増

区分	金額	対象者数
被保護世帯	125,000円	30世帯60人
身障児（者）施設入所者	6,000円	3人
就学遺児家庭	72,000円	24世帯
老人福祉施設入所者	26,000円	13人
交通遺児家庭	6,000円	2世帯
賢脳機能障害者	12,000円	4人
不遇者	3,000円	1人
特別児童扶養手当受給者	3,000円	1人
ねたきり老人	84,000円	28人
長期結核入院患者	24,000円	8人
在宅重度心身障害者	75,000円	25人
精薄児（者）施設入所者	12,000円	6人
要保護世帯	307,000円	58世帯
精神病入院患者	54,000円	27世帯
一人暮し老人	39,000円	13人
救護施設入所者	8,000円	4人
養護施設入所者	2,000円	1人
緊急配分準備金	50,025円	
計	908,025円	

子どもたちに明るい未来を

生まれつき手足に異常（指の欠損やゆ着、変形、関節異常、耳の欠損など）を持つ子どもの親達により先天性四肢障害児父母の会が生まれました。全国的な組織としていろいろな活動をしておりますが、県支部でもみなさまからの連絡を待っています。

父母の会は子どもたちに明るい未来を願い、福祉、医療、教育の面でお互いに助け合い、励まし合い、これらのことを国や自治体に働きかけていきたいと考えています。

それにはまず、実態調査が必要で、子どもが生まれた前後の様子、現在おかれている社会環境、障害があるがために受ける差別・偏見などを調査の対象にしています。

先天性四肢障害の原因が究明され、二度とこのような不幸な子どもが生まれることのない対策が立てられ、安心して子どもを生める社会、子ども達のための明るい未来を願っています。

該当児をお持ちの方のご協力と連絡をお待ちしています。

〒九七九－一一一
双葉郡富岡町本岡本町二六三の三
父母の会　望月　治
（〇二四〇）二（2）四二一一）

地域の奉仕者

民生委員をよろしく

民生委員（児童委員も含む）は社会福祉の精神をもって、生活に困った人や、心身障害者、老人などのことについて生活指導にあたる地域の奉仕者です。

町では三十名の委員がおり、生活に困る人、弱い人などのお役に立つよう活動しています。次のようなことで困ったことや心配ごとがあるときはお気軽にご相談下さい。

一、生活保護（病人が出たり収入が少なくて困ったとき）

二、老人福祉（お年寄りの健康や生活のことについて）

三、身体障害者福祉（手帳申請、心身障害者の医療、保護、年金教育のことについて）

四、精神薄弱者福祉（精神薄弱者の医療、保護、更生の援助について）

五、児童福祉（児童の生活環境や保育所入所、教育のことについて）

六、母子福祉（母子家庭の生活の安定や教育のことについて）

町の三十人の委員の方々が下記のような地区割で担当することになりました。よろしくお願いいたします。

◎総務　佐久間岩吉

○副総務　佐久間いち

（敬称略）（担当地区）

小坂

佐藤ちか　小坂　太田川

安藤玉井　前田　板橋

黒田ヒロ　泉田上・中・下

遠藤喜市　鳥取

菅野成吉　内谷西・東

藤田

吉田とし子　駅前

菊地正治　大町南

牧野容子　大町北

宇佐美兵蔵　錦町

曳地善作　本町

大和田与志江　宮町南

佐久間岩吉　大坂、源宗山、宮町北

斎藤ちや子　宮東、町東、鶴町

佐藤マサイ　石母田表・北・東・上野

菊地平助　石母田西・原

吉田忠吉　山崎舘、小舘、山崎北、滝山

森江野

朝内ひで　第一、第二

吉田正雄　第三、第四

阿部俊恒　徳江北

佐野市郎　第七、第八

村上ハツヨ　第九

佐久間いち　第十・十一・十二

大木戸

佐藤勝　貝田

渋谷愛子　光明寺

長谷川キン　高城

阿部キク　大木戸

大内稔　山根

大枝

桜沢正　原町、峯舘、並柳

佐藤ハルヨ　中部、北部、

鈴木正雄　川内

年頭の思いやり

一人暮らしの老人にも明るく楽しいお正月を

悩みは分け合って

精神薄弱者は、家庭生活や社会生活を営んでいくうえで、さまざまな困難な問題があります。

これらの人たちの福祉については、精神薄弱者福祉法などによりいろいろと福祉の措置が講じられておりますが、その一つに精神薄弱者相談員制度があります。

現在わが町では菊地清さん（塚野目字北寺田六の三）が、県より委託を受け、相談に応じております。養育、生活、施設入所、就学就職などにつき、お気軽にご相談ください。

（☎二〇六二）

こよみ

1月　睦月（むつき）

15日・成人の日・小正月・お年玉つき年賀はがき抽選会

20日・大寒

27日・国旗制定記念日

2月　如月（きさらぎ）

1日・初午

3日・節分

4日・立春

8日・針供養

11日・建国記念の日

14日・聖バレンタインデー

へそくり　人間は感情の動物、春や夏のように暖かくなって気分も開放的な時お金を使いたくなるのが自然です。そんな時コツコツ金をためるのは苦痛でしょうが、寒くて縮こまって生活しているのに気分的にも合った季節といえないでしょうか。いや、何もお金に限りません。知識のへそくり、健康のへそくり、いろいろあります。たまにはじっくり基礎的な本を読みなおしたり、早寝をして睡眠をじゅうぶんにとるなど、寒い今こそへそくりしやすいムード、蓄積に向いた季節であるといえましょう。

心配ごと相談日

場所：役場車庫二階

時間：9時～12時

こまったことや心配ごとがありましたらお気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

	〔相談員〕
1月25日（水）	菅野成吉
	安藤玉井
2月4日（土）	菊地正治
	牧野容子
2月15日（水）	宇佐美兵蔵
	黒田ヒロ
2月25日（土）	曳地善作
	吉田とし子

公民館だより

国見町公民館
電話 (公)2676 (和)4156

社会教育に思う

国見町公民館長
中村政治

私は去る四月一日町職員の人事異動におきまして、はからずも産業課長から公民館長を命ぜられ、その責任の重大さを痛感しております。もとより浅学非才その器ではございませんが、初心にかえって一生けんめい努力精進をしておりますから、どうぞみなさんの温かい、ご指導ごべんたつを心からお願いいたします。

近年、急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方として生涯教育が強調されまして、社会教育が一段と脚光を浴びますとともに、その重要性が増してきており、他面これらに対処するためには、ますます困難が増して容易なことではありません。

今日はまた情報価値が物の価値に優先する、いわゆる情報化時代といわれ、なんら整理されないままに殺到してくる情報をうけとめ、主体的に適正に判断し、取捨活用をする能力こそひとりひとりが身につけなければならない資質であるといえます。だからこそ、学習の場として、余暇活用の場としての公民館の使命はますます重要であると思われます。

一方、地域の開発とともに、祖先や先輩が築きあげてきたすばらしい文化財がややもすると等閑にふされがちであります。文化財はわれわれの祖先や先輩が、その時代なりに知恵をしぼり、生きぬいてきた意欲を無言で教えるものです。文化の進んだ今日こそ「古きをたずねて新しきを知る」ためにも、青少年にこれらを通して、真の生き方を教え、考えさせるうえに大変貴重な資料ですので、これが保護保全についても十分配慮し活用していかなければならないと思われます。

今日までの社会教育は学校教育の陰にかくれて、予算面でも恵まれたものとはいえなかったので、乳幼児から老人までの広い分野を担う社会教育こそ、これから大いに力を入れていくべきではないかと思っております。

町民福祉センター（公民館）は町民の教養の場、いこいの場として、自主的な団体や、グループが自由に集まることのできるところとして広く開放され、だれかれの区別なく利用できますような管理運営をはかっております。そして町民のみなさんから愛され親しまれるものでありたいと心がけておりますので、気軽に利用されますことをお待ちしています。

＊　＊　＊　＊　＊

12月の利用者

センター　2,474人
体育館　845人

子どもたちにとって美術活動とは

藤田
石原晃雲

現代の社会は、人間にとってしあわせな状態にあるとはいえない。さまざまな面での公害、自然破壊、空気も水も食料も、もう昔のそれではない。それに起因する慢性的な不健康、そして世界的な資源不足。厖大（ぼうだい）な情報の渦の中で人間は徐々に自分を見失っていく。政治的経済的なゆがみは、ずかさを得ないのである。

こういう時代の中で生長を続けている子どもたちに、何よりもまず必要なのは、単なる知識の積み重ねではなく人間とは何か、人間にとっていちばん大切なものは何なのか、を素朴に力強く問いつづけることの出来るみずみずしい心を芽ばえさせることではないだろうか。

子どもたちにとって美術活動はこの「人間の心」を、じっくりと時間をかけて育てるための、かけがえのないものとなっている。自分で感じ考え、夢みた世界を、自分のやり方、自分の力で具体化していく、創造的なあそびが、彼らのまわりからどんどん奪われてしまっているからである。

残された数少ない自由の空間、創造の広場である美術活動の中で、思う存分かけまわり、はばたき、心の歌をうたいあげながら、人類の未来を支えていくにちがいない豊かな心を、大きく、大きくふくらませていくのを見守りながら、そのためのあらゆる努力をしていきたいと思っている。

現在 全国学校美術作品展審査員、全日本児童美術展審査員、福島県小・中学生国際平和ポスター審査員
町内でも幅広く指導をつづけている。

成人の日特別寄稿

新しい出発（たびだち）

川内
亀岡恭子

何気なく日々の生活を送ってきて、ふと気がついてみると二十歳を迎えようとしています。十九歳と何ら変化のない自分を省みて、「成人」ということばの重みを強く感じています。毎年暮れに一年間を振り返るように、過去をずっと振り返ってみると、人間的にもだいぶ成長してきたように見えます。反面、まだ未熟であることにも気がつきます。

二十歳とはいえ精神的には幼い私達が、急に今日から大人として社会から認められるわけですが、強い責任感を持って行動することが大切ではないかと思います。自分の行動に責任を持つということは前後の判断を見極めて行動するということにもつながり、そう簡単には軽はずみな行動はできなくなると思います。

ある程度、妥協性も必要かと思いますが、自分自身の考えをしっかり持ち、人に左右されないような人間になることが二十歳を迎えた私達に課せられたものではないでしょうか。今までの人生に一区切りをつけ、新しく出発する今が「はたち」です。これから再び新しい人生が始まろうとしています。

人生において私は夢を大きく持ち、本や人との出会いを大切にしたいと思います。大人になるとほとんどの人は夢を捨て現実にマッチしてしまいますが、夢を持つことによって希望を多く持つということも良いと思います。

また、人間は、本や人からの影響を強く受けるのではないでしょうか。良い本を数多く読み、良い人との出会いによって一回りも二回りも大きく成長していけると、そんな気がします。

若いうちには何でもぶつかっていこうとする勇気も必要だと思います。「人生はやり直しはきかない」といわれていますが、若いうちならきくと思いますし、それによって大きく成長していけるのだと思います。同じ失敗を二度と繰り返さなければよいのです。

これから社会に出る私は、学校の教育方針であった「真心こそすべてのすべて」を根底として、明るく豊かな人間性を養い、専攻領域の専門性を生かして社会に貢献できるよう努力したいと思っています。

賀正

明けまして おめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。

公民館長	治明
公民館係長	義子
〃職員	代洋子
〃職員	政靖忠
〃職員	美和竹ナ
社会教育指導員	村圀巻津谷村藤
	中久八谷渋木佐

あつがし俳句会

昭和五十二年十二月十七日

* 蘭の花覗えて通る師走かな　奥山　甲二
* 毒舌のゆえに親しく年忘れ　斎藤黄鶴楼
* 湯豆腐に不足もなくて老いにけり　熊田　一陽
* 頑くなに生きて悔なし大焚火　藤田　勝衛
* すす払う仏の顔も七光り　加藤　痴仏
* み仏の浄財少したすけあい　須田　泰山
* 薬草を洗う神苑冬の水　佐久間山月
* 若返ることすべもなき初鏡　奥山　雨田
* 日溜りに冬の蜂居て吾も居る　阿部　亭司
* 煤払う鳴るたけ鳴って電話切れ　阿部しげを
* 生垣にからむが如く虎落笛　佐藤　国楓
* 赤電灯雪の夜更のポンプ小舎　小野寺蔦水
* 街角にバスの帆しむも師走かな　羽賀　えい
* 襟巻に目だけ輝く孫が居る　角田　昭子
* 半田山雪をかむりて老いにけり　森山　栄子

寒い冬こそ体をきたえよう

スキー教室

公民館ではことしも次のとおりスキー教室を開催します。

寒い冬こそ、からだを動かしましょう。スキーは全身運動であり、しかも、雄大な銀世界のパノラマをたん能できるすばらしいスポーツです。初心者には国見町スキークラブ員が親切に指導します。

◘2月19日（日）
場所　山形蔵王スキー場
定員　四十五名
会費　一七〇〇円
出発　役場前午前5時30分
申込み2月15日まで公民館へ

卓球大会

◘3月5日（日）
場所　天元台スキー場
定員　四十五名
会費　一五〇〇円
出発　役場前午前6時
申込み3月2日まで公民館へ

二月二十六日（日）は、町民卓球大会を開きます。種目は、男女ともダブルスとシングルスです。どなたでもどうぞ！申込みは公民館まで。

統計調査のベテラン
小林さんと鴨田さん表彰

小林福治さん

鴨田清作さん

長年にわたって統計調査員として活躍されている、小林福治さん（西大枝字牛沢道下五、53歳）と鴨田清作さん（内谷字西31、65歳）は、十月十八日、白河市で開かれた統計大会において、功労者として統計協会長（松平勇雄会長）表彰を受けられました。

お二人は、国勢調査や農業センサスなど各種統計調査に従事されてきました。今回の表彰はこれらの功績が認められたものです。

気象ひとくちメモ
冬に咲く氷の花

一月は古くは睦月（むつき）と呼ばれ、松の内・寒の入り・滝凍るなど季節のことばもあります。

寒さがいよいよ身にしむ季節です。日本海側の各地に“ドカ雪”をもたらす大陸の低気圧もこの頃になると一層勢力を増してきます。

この雪も霜もつらら、気温がさがって、水分がおってできたものですが、高山や厳寒期に見られる“霧氷”は氷のなかでも、特にめずらしく氷の花を見るような美しさを秘めています。空中で0度以下に冷えているのに氷になれなかった水のつぶ（雲つぶ）が、木や岩についておったものが霧氷です。

この雲つぶが強い風で立ち木にふきつけられると、風上の方向に“霧氷”が成長し、風向きがかわると、立ち木全体が氷につつまれて“樹氷”になるわけです。

ほかにも、霧氷の形がくずれた“粗氷”なども美しいもののひとつです。

《ふるさとの歴史をさぐる》⑦
資料からみた
貝田村と光明寺村の開発

菊池　利雄

貝田村と光明寺村は地理的にみれば牛沢川沿岸の上流と下流に位置する旧村である。

交通上の要衝として立地する貝田村は、近世においては奥州街道の宿駅として繁栄した。明治以後は東北線の開設や貝田駅の設置、さらに東北高速自動車道の開通や国見サービスエリアの開設などをとおし、農村としての景観を保ちながらも、一面都市的な発展をとげていった。

一方光明寺村は豊富な湧水にめぐまれ、これらを灌漑源とした水田の開発が古い時代から行われた。これらを経済的な基盤として形成された文化は、平安末期の仏像をもつ三常院や、朝宗夫人菩提寺で「伊達五山」の一に数えられた光明寺の存在にみることができる。

貝田宿は何回かの火災に見舞われ、光明寺村も区長宅の火災により、両村に伝えられた「検地帳」など地方文書の大部分が失われた。しかし、「国見町史資料編」にはいくつかの残存資料が収録されており、これによって近世における貝田・光明寺村の村高・耕地面積・戸数・人口などを抽出し、対照的な発展をとげた両村を比較しながらその開発の歴史をたどってみたい。

中世の末期、当地の領主であった伊達植宗が天文七年に作成した「伊達氏段銭帳」によれば、当初の伊達西根の項には貝田・光明寺の二郷が含まれており、また、天文二十二年の「伊達晴宗栄地下賜録」からも、貝田・光明寺村の存在が知られる。

ところが、近世初期の記録である「蒲生領高目録」や「上杉領邑鑑」には光明寺村は載せられているが貝田村の記載がない。

これは、豊臣秀吉の「奥羽仕置」にともない、天正十八年に奉行衆によって強行された「太閤検地」か、文禄三年の「蒲生領検地」か明らかでないが、近世の初めに貝田村は光明寺村に吸収合併をみたものと思われる。

寛永十五年の「伊達信夫御扶持方衆之帳」には大内市右衛門が貝田口留に配されており、同十九年、「信夫街道之立札案書並に駄賃定」にも貝田宿の記載がある。この時期、貝田村は行政上光明寺村の分郷的な存在であったが、上杉藩にとっては仙台領との境であり、軍事交通上の要所として重視されていた。

蒲生領時代の貝田を含む光明寺の給人は内記とあり、上杉領時代の給人は宮原主人、大平帯刀、石付十兵衛、小川源左衛門、南雲茂左衛門であったことが、「寛永八年分限帳」から知ることができる。

貝田・光明寺村では「御倉給人上納帳」を欠くが、「信達両郡検地古高新高帳」の古高は上杉領万治二年の検地高で、新高は延宝二年の幕領検地であり、これにより両村の当時における村高を知ることができる。

また、この「古高新高帳」には光明寺村とともに貝田村が記載されている。このことは、上杉氏支配の末期に光明寺村から貝田村が分立し、中世の村が復活したことを示すものである。

転作目標は六十七ヘクタール

水田利用再編成について

みなさんもご承知のように、米の生産過剰の問題を解決するための非常緊急措置として、国は米の生産調整を強力に推進しております。

わが国見町も、昨年十二月二十日、県知事より転作目標面積六十七ヘクタール、事前売渡し申込み限度数量千九百八十三トン（三万三千五十俵）の指示を受けました。

これについて町では、一月二十三日、水田利用再編対策事業推進協議会を開催し、生産調整のすすめ方や個人別減反面積の決定方法などについて基本方針を定めることになりました。それから部落説明会を開いてみなさんにご協力をお願いすることになります。

今回の減反の大きな特徴は、単に休耕するだけでなく、他の作物を作らなければ奨励金が出ないということです。

米の過剰から、食管法の存続さえあやぶまれている現在、それを自ら守るためにもみなさんのご協力を重ねてお願いします。

転作奨励金は次のとおりです。

飼料作物、大豆、ソバなどの特定作物

基本額・十アール当り六万一千円、地域ぐるみで転作を実施した場合、転作率により計画加算金一万円ら最高二万円を上積み。

永年性作物についても同じ

一般作物

基本額・十アール当り四万六千円、計画加算金は一万円から一万三千円上積み。

自分の水田を農協などに預け、農協が管理する場合

基本額・十アール当り四万円

その水田が転作された時、一万円から一万三千円が上積み

土地改良が通年施行された場合

共済基準収量などにより平均三万七千円が交付

善意の窓

歳末助け合い募金

○県北中学校生徒会　四万五千八百九十八円

○国見町役場職員クラブ
国見町職員労働組合　職員一同　二万二千七百六十二円

○松浦由美子さん　三百円

○国見町老人クラブ連合会　五千八十七円

○藤田小学校へ……二万円

県北中学校へ……二万円

（故キミさんの遺志として）

大町南　安達要造さん

カップル誕生

氏名	部落（前住所）
佐藤　健治	第三
佐藤　ハル	伊達郡飯野町
佐々木清勝	石母田西
菅野　幸恵	梁川町
阿部　洋一	大木戸
浅野美佐子	山根
八巻　慶一	徳江北
八巻つや子	福島市
松浦　久雄	貝田
八島　美紀子	白石市越河
渋谷　一穂	光明寺
八巻　なか	〃
佐藤　昭二	本町
松崎真佐子	宮城県岩沼市

若者よ　『青春祭』へ!!!

- チョットした出合いがあなたを変えるかも
- ぶつかろう大きな壁、見なおそう小さな語らい
- 青春てなんだべえ……

3月5日（日）1：00PM～

国見町福祉センターにて

会　費：300円（おかし・コーラ代等）

対象者：勤労青少年&高校生

※今、青年学級生が、着々と準備中です。

御期待下さい!!

母子福祉資金貸付相談会

母子家庭に対する、修学、就職支度、修業等資金の貸付相談会を下記の日時に行ないますのでご相談下さい。

と　き　1月30日（月）

午前10時～午後2時

ところ　国見町役場会議室

お知らせ

入所児童の募集

藤田保育所

藤田保育所では昭和53年度の入所申込み受付を次のとおり行います。

申込児童が定員を越えた場合は、保育に欠ける児童が優先になりますのでご了承下さい。

▽申込み期間
1月23日から28日までの六日間
(平日、午前八時三十分～午後五時　土曜日は午前中)

▽申込み場所
藤田保育所

▽年　齢
満一歳以上（53年4月1日現在）

▽募集定員
一〇〇名

▽持参するもの
いんかん

※くわしいことは藤田保育所または役場住民課福祉係におたずねください。

献血は預金と同じ
いずみ号が来町

献血車いずみ号が、来月わが町にやってきます。

献血をしますと献血手帳が渡されます。手帳を持っていますと、あなた自身はもちろん、家族・知人の方でも優先的に輸血を受けることができます。

毎日の仕事を安心して行うためにも一人でも多くの方が献血されることをおすすめします。

▽期日　昭和53年2月13日（月）

▽場所
国見農協前　午前9時30分から
（本所）〃10時30分まで
国見役場前　午前10時30分から
正午まで
国見電子前　午後1時から3時

風しんの坑体検査を
受けましょう

風しんは、例年冬の終り頃から始まり、五～六月に最盛期をむかえる急性伝染病です。

その症状は比較的軽いのですが、妊娠初期の妊婦がかかった場合、先天性の心臓欠陥、白内障、難聴などの障害を持った子どもが生まれやすいことが明らかになっています。

福島県ではことしも流行することが予想されますので、とくに結婚適齢期の女性は風しんの坑体検査を受け、その結果坑体が無いとわかった人は自発的に予防接種を受け、免疫を得ておくようにしましょう。県内の保健所では三月まで週一回、無料で検査を行っています。

福島保健所
毎週水曜日、午前10時～11時

保原保健所
毎週水曜日　午後1時～3時

※検査は少量の採血だけで済み、約二週間以内に結果を本人あてに通知します。

婦人ガン検診

次の日程で婦人ガン検診を行いますので、なるべく多くの方が受けられますようお知らせします。

▽日時　昭和53年2月2日（木）
午前9時～10時まで受付

▽場所　町民福祉センター

▽料金　六〇〇円

▽申込み
昭和53年1月末日まで、役場保健課衛生係へ。

※住所、氏名、生年月日をはっきりとおしえて下さい。

（有4165公2111）

おめでとうございます

（十二月中に届けられた方）（敬称略）（父の氏名）	（子の名）	（部落）
佐藤　正和	和恵	前田
佐藤　一男	里佳	山崎舘
吉田　勝美	菊江	滝山
齋藤　正康	香	石母田内
大内　勝美	尚美	大町北
鈴木　久利	賢二	第一
大和田健一	健智	宮町南
三浦　久男	真理子	錦町
八島　武喜	智子	宮町南
須田　善治	和香子	町東
松浦　新一	秀樹	大木戸
斎藤　賢一	美保	徳江北
佐藤　則雄	真由子	貝田
佐藤　正寿	理絵	高城
佐藤仁次郎	智佳	泉田下
佐藤　洋一	友紀	鳥取
曳地　正洋	ゆかり	滝山
渋谷　正己	博美	第一
曳地　義信	信一	本町

おくやみ申しあげます

（十二月中に届けられた方）（敬称略）（氏　名）	（年齢）	（部落）
松浦　マツ	81	石母田西
菅野義太郎	73	内谷西
高橋　デン	78	宮町北
内村ミサホ	74	町東
松浦　儀雄	66	石母田原
橋本　トヨ	77	泉田上

編集日記

○昭和五十三年を迎えました。ことしこそ落ちついた平和な年でありますよう祈念いたします。

○年金に対する関心が高まっています。年金額もひと頃に比べるとずいぶんと上がり、国民年金の受給者も年ごとに増えています。今月号は主に老齢年金について取り上げましたが、知らなかったばかりにもらえる年金ももらえなくなる、なんてことのないよう年金に強くなりましょう。役場の年金係ではいつでもご相談に応じています。

○今が一年中で一番寒いとき。でも、厳しい寒さがあるからこそ暖い春がめぐってきます。からだに気をつけてこの一年元気に過ごしたいものです。

たばこは町内で
買いましょう

五十一年度のたばこ消費税は、二千百七十二万円が町の収入となりました。

旅行の時は、たばこを町内で買って出かけましょう。